

レ・クレドール ジャパン会報誌 “キー・ニュース”

*Les Clefs d'Or Japan*

*Key News*



2025年 第71号

発行：今泉愛子

編集：嵯峨崎のぞみ 米谷紗央里 増田悟

Website : [lesclefsdorjapan.com](http://lesclefsdorjapan.com)



Les Clefs d'Or Japan



[lesclefsdorjapan](https://www.instagram.com/lesclefsdorjapan)

# 第69回UICHインターナショナルコンGRESS In スペイン マドリード

文：住吉真矢子、森マリーアントワネット

2025年3月30日から4月4日まで第69回UICHレ・クレドールインターナショナルコンGRESSがスペイン・マドリードで開催されました。今回は世界から約440名のメンバーが参加しました。レ・クレドール ジャパンからは以下4名が参加しました。

住吉 真矢子 - UICH 南東アジアオセアニア地区 ゾーンダイレクター、今泉 愛子 - レ・クレドール ジャパン プレジデント、森 マリーアントワネット - CSR コミッティーメンバー、斎藤 美紀 - レ・クレドール ジャパン セクレタリー

## 2025年3月29日

住吉はゾーンダイレクターミーティングに参加するため一日早く到着し、市内観光やホテル視察をして過ごしました。

ホテル視察 - Palacio de los Duques, a Gran Melia Hotel

パレスホテル東京が加盟しているリーディングホテルズのメンバーホテルがマドリードにありましたので滞在をいたしました。ヴェラスケスの作品「ラス・メニーナス」から着想を得たこの美しいホテルは、13世紀の修道院と19世紀のPalace of Dukes of Granada de Ega という2つの歴史的建造物を合わせ、アバンギャルドな様式のホテルです。まるで美術館のような装飾が施され、屋上からの眺めは市内を一望、遠くの山々まで楽しめる絶景でした。



## 2025年3月30日

ゾーンダイレクター&コミッティーミーティング 於：メリアマドリードプリンセサ  
住吉はミーティングに参加し、管轄するセクションの活動報告をグローバルリーダー向けに行いました。またそれぞれのコミッティーからの活動報告がありました。

メンバーが世界各地から到着し、オープニングガラが Teatro Kapital で開催され、コンGRESSがスタートしました。メンバーは久しぶりの再会に興奮し、また新たなメンバーとの出会いもありショーを見ながら交流を楽しむ一夜となりました。

### 2025年3月31日

#### General Assembly

44セクションの内、43セクションの代表とエグゼクティブコミッティーが参加する会議で、日本からは今泉と住吉が参加しました。各エグゼクティブコミッティー、各ゾーンディレクター、各コミッティーからの報告が行われました。

また、この kongress のスポンサーであり、レ・クレドールの哲学に賛同された ZEGNA の4代目のゼニア氏がスピーチにいらっしやいました。ゼニア氏は、ハイファッションもこれからはトランザクション型からインタラクション型へ移行する必要があり、Emotional Connection（感情的なつながり）が必要だと語られました。

#### CSR 活動

森マリーアントワネットはCSRの担当として、CSRアクティビティに参加しました。マドリードの郊外の山へ行き、スペイン赤十字とともに清掃活動をしてきました。



#### ディナー パエリアナイト

マドリード市内から1時間位ドライブした先に広大な美しい草原が広がっていました。到着するとスペインらしい音楽が始まり、巨大なパンで作られるスペインを代表する料理「パエリア」や「バスクチーズケーキ」を食べる楽しいディナーとなりました。



### 2025年4月1日

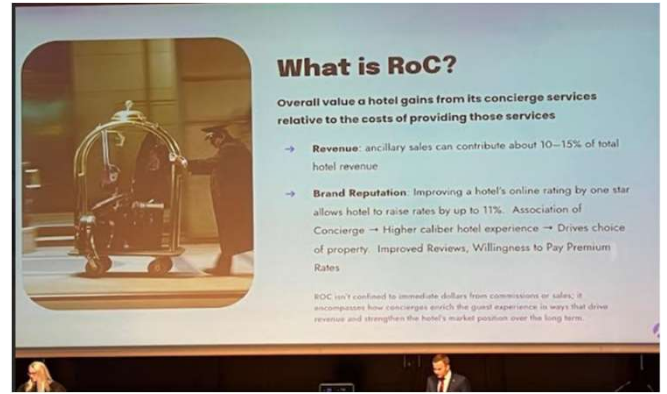
### Education Day (学びの日)

於： Museo Sofia Reina

#### マドリード観光局ディレクター

Mr. Miguel Sanzによる挨拶とスピーチ  
 スペインは世界第2位の観光目的地であり、1499年に世界最古と言われるホテルが開業した国です。

Gastronomy、Passionate、Tax Free shoppingを観光の3本柱としているが近年はサステイナブルな観光地を目指す活動をしています。環境に配慮するだけでなく、ローカルコミュニティや文化を維持できるよう、特別なことをするのではなく、スペイン人が日常にやっていることを楽しみに来てもらいたいと訴えていたことが印象的でした。



### Strengthening our Pillars (柱の強化)

#### ダイナミックでインターラクティブなワークショップ

Alliantsのヘザー・バイロン氏とLezern Hotel Scholのジョーダン・ケストル氏を講師に迎え、コンシェルジュが各ホテルの経営者に対してどのようなアクションを起こすべきかについて講義が行われました。

ROC (Return On Concierge)、コンシェルジュが提供する売上やサービスからどのようなリターンがあるのかを数値化し、会社に報告する仕組みを作る必要があります。  
**パネルディスカッション**

レ・クレドールのメンバーとForbes Travel GuideのプレジデントAmanda Frasier氏、Virtuoso UK/IrelandのジェネラルマネージャーKaren Joyce氏とのパネルディスカッションが行われました。このディスカッションを通して改めてレ・クレドールのメンバーとしての私の役割を改めて考えさせられる機会となりました。

#### パワフルなスピーチ

ソフィテル、Mギャラリー&エンブレムズCEOのモード・バイリー氏が「The Power of EQ」と題して講演をされました。(EQとは心の知能指数のこと。) EQは、他者を認識し理解すること、自分の感情をコントロールすること、他者の感情とつながることで、リーダーシップの立場やサービスを提供する人には必要な資質です。近年、ラグジュアリー市場は減少傾向にあるますが、ラグジュアリー体験は増加傾向にあります。コンシェルジュはEQアンバサダーであるべきだと仰っていました。ご自身ブランドで活躍するレ・クレドールメンバーの素晴らしい事例を紹介されました。

**“People may forget what you said or what you did, but people never forget how you made them FEEL”**

「人はあなたが何を言ったか、何をしたかを忘れるかもしれないが、あなたが彼らにどのような感情を抱かせたかは決して忘れない」

この言葉は私たちが仕事をする上で最も大切にしていけるべき言葉です。ラグジュアリーは人がすべて。という言葉はとても印象的でした。彼女の話し方は聴衆を魅了し、講演の終わりにはスタンディング・オベーションが巻き起こりました。

### カントリーディナー

於：Luzi Bombon

アジア諸国から参加しているメンバーが一同に介する食事会で、毎年インターナショナルコンgress中に一度は開催されます。アジアのメンバー同士がネットワークを構築する大切な機会となり、各セクションから持ち寄ったプレゼントで抽選会が行われました。



**2025年4月2日**

### ツアー

2021年にユネスコの世界遺産に登録されたアランフェスの王宮と庭園を訪れるツアー。アランフェス王宮は16世紀に建てられたスペイン王室の離宮の一つで、現在は国立文化財保護区が管理を担当しています。その後、中世の面影を色濃く残す小さな町チンチョンへ移動。前日まで闘牛が行われていたという広場で、音楽隊による歓迎とドリンクをいただきました。昼食は18世紀の農家を改装したレストラン「メソン・クエバス・デル・ヴィーノ」でいただきました。このレストランはマドリード州の歴史的・芸術的遺産としても保護されています。

夜は、マドリードから車で約1時間のトレドにあるテーマパーク「ピュイ・デュ・フー」を訪れました。広大な屋外ステージで、多くの役者や動物が登場し、水や花火を使った壮大なショーでスペインの歴史を表現しており、迫力ある演出を楽しみました。



### 2025年4月3日

**Open Forum** 於 : Hotel Riu Plaza  
UIHCプレジデントの挨拶と、主催国であるレ・クレドール スペインのプレジデントによる歓迎スピーチで始まり、その後、年間活動報告が行われました。午後の部では、各コミッティからの報告に続き、レ・クレドール アワードの選考過程の説明と候補者の紹介がありました。また、定款の更新に関する説明の後、総会にて実施された選挙の結果、新たに選出されたエグゼクティブ コミッティおよびゾーン ディレクターが発表されました。さらに、今後開催される kongress の開催地発表と、プレゼンテーションも行われました。日本からは、2025年4月から10月にかけて大阪で開催される「EXPO 2025 大阪・関西万博」についてのプレゼンテーションを実施。メインキャラクター「ミヤクミヤク」も紹介し、世界各国への認知拡大を呼びかけました。

### Gala Dinner

夜はシベレス宮殿のクリスタルギャラリーでガラ ディナーが開催されました。受賞歴のあるフラメンコダンサーによるエンターテイメントを楽しみながら、メンバーとの最後の時間を過ごしました。終盤には、レ・クレドールアワードの受賞者が発表され、オーストリアのグレゴール・マクシミリアン・コック氏が選ばれました。会場は大歓声に包まれ喜びを共有しました。



### 2025年4月4日

全てのプログラムが終了し、出発の日。しばしの別れを惜しみ、それぞれの帰路につきました。 kongress に参加することで、コンシェルジュとして貴重なネットワーク構築の機会を広げ、知識共有をし、プロフェッショナルとしての成長となることを感じました。また継続的な職業能力開発と新たなスキル習得をすることでレ・クレドールコンシェルジュとしての在り方を再考する良い機会となりました。



## 定例会報告

文：増田悟

### 3月

3月定例会は、パレスホテル東京 ミーティングルームでおこなわれました。

2025-2026年度のプレジデント信任選挙が行われ、30名全員一致のもと今泉氏の会長続投が決定いたしました。

定例の活動報告の後、ここ数か月間のアップデートの共有や、メンバー同士の意見交換が行われました。

第2部では、皇居三の丸尚蔵館へ移動して館内見学と尚蔵館について、学芸部展示・普及課長の戸田浩之様より解説いただきました。

皇室ゆかりの美術品や工芸品、書画などの作品もたいへん美しく、保存状態もとても素晴らしいものでした。ひとつひとつの美術品に歴史と深みを感じた特別な時間となりました。

### 4月

4月定例会は、帝国ホテル東京 本館5階 エグゼクティブフロア会議室Aでおこなわれました。

はじめに2025年度年次総会が開催され、レ・クレドールインターナショナルの新会長、Mr. James Ridenourより、オンラインにてご挨拶をいただきました。

その後行われた定例会では、今泉会長よりマドリッドで開催されたインターナショナルコンGRESの報告と、その期間中の選挙で選出されたレ・クレドール本部のエグゼクティブメンバー、ゾーンディレクターの紹介がありました。

第2部では、株式会社オリコム様より、今後予想される訪日外国人の数、ならびに目的などの傾向をお話いただき、国内観光地視察のご説明もいただきました。今後メンバー内で担当を割り振り、計4ヶ所の視察をする予定です。

